

筑波大学新聞

第248号

編集責任 筑波大学新聞 編集委員会 委員長 嶺 委員長 嶺 TEL: 029(853)2040-6699 E-mail: shimbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp 月刊

発行所 筑波大学 茨城県つくば市 天王台1-1-1

紙面から

吉池後任 ホットスパイなど3社に決定
 動脈硬化のメカニズム 範助教授了解明
 反射鏡 総選挙終わって一言
 柔道全日本学生 3冠念願の初優勝
 静脈認証 18日から登録開始
 第31回雙峰祭 TX効果 雨でもにぎわう

11 10 9 5 4 2
特集 6,7
 学類卒論事情
 千差万別・個性溢れる
ミニ特集 3
 社会貢献プロジェクト
 つくばの未来を育む

地調査を行うが、その中に学生宿舎も含まれている。現地調査は、施設部の職員が一部屋ずつ劣化状況を目視点検する。特に劣化が進んだ部屋は、大気中の濃度を測定を行う。

学生、教職員に対して9月27、28の両日、3回に分けて説明会を開いた。学生教職員あわせて400人が参加。「アスベストを使用していた機械室で長年勤務していた職員に対して健康診断を行うのか」「構成員がアスベストによる健康被害を被ったことが明らかになった場合、大学は補償をするのか」などの質問が出た。

説明会に参加した千代延浩子さん(人文系)は「全席は橋掛かりの正面にある脇正面。狂言は「何となく内容がわかるから大丈夫」と聞いていたが不安だった。実際は酒を何度も飲む狂言師の演技に思わず笑ってしまった。能は狂言と違って、笑うこともなく静かだった。目の部分だけ、わずかに5ミリしか空いてない能面をかぶって舞う能楽師に魅入った。舞台の構造や素材について、日本芸術文化振興会の人に質問すると丁寧に教えてくれた。食堂のおじさんも人気が分当のほか、「野村萬斎さんは麵類をよく食べているよ」とこっそり教えてくれた。授業は日本語・日本文学類生を対象に、2年に一度の学期に開講される。定員は約30人だが、今年度は倍近い希望者があり、結局1、2年生は受講できなかった。来週18日は歌舞伎座で十月大歌舞伎座の演目「加賀見山田錦絵」(48)民新以来2人目。衆議院議員は杉村氏が初めて。

筑波大学

9月16日、東京・千駄ヶ谷の国立能楽堂で初めて能と狂言を鑑賞した。日本語・日本文化特講という授業の一環だ。この日の演目は能が「蟬丸」、狂言が「酒講式」。午後6時半、狂言から始まった。席は橋掛かりの正面にある脇正面。狂言は「何となく内容がわかるから大丈夫」と聞いていたが不安だった。実際は酒を何度も飲む狂言師の演技に思わず笑ってしまった。能は狂言と違って、笑うこともなく静かだった。目の部分だけ、わずかに5ミリしか空いてない能面をかぶって舞う能楽師に魅入った。舞台の構造や素材について、日本芸術文化振興会の人に質問すると丁寧に教えてくれた。食堂のおじさんも人気が分当のほか、「野村萬斎さんは麵類をよく食べているよ」とこっそり教えてくれた。授業は日本語・日本文学類生を対象に、2年に一度の学期に開講される。定員は約30人だが、今年度は倍近い希望者があり、結局1、2年生は受講できなかった。来週18日は歌舞伎座で十月大歌舞伎座の演目「加賀見山田錦絵」(48)民新以来2人目。衆議院議員は杉村氏が初めて。

アスベスト大気中濃度

5カ所 基準値下回る

説明を聞く約50人の学生たち(一の矢食堂で)



学内265棟で目視点検 補償、検診など質問集中

学生教職員 説明会

30年から40年の長い潜伏期間を経て、がんの一種である中皮種の病因になることから大問題となっているアスベスト(石綿)の使用状況について、大学は調査を始めた。9月20日、記者説明会を開いて発表した。調査対象になるのは、学生宿舎や研究施設を含む265棟、うち39棟で使用されている可能性が高いことが判明した。

大学は9月15日にアスベスト対策連絡会(座長は岡本健一環境安全管理室長、副室長は教務部)を設置し、劣化状況や経年変化から早急に対処する必要がある。同連絡会は今後引き続き、アスベストの使用規制が強化された96年以前に建築された729棟全棟を目視点検する。点検の結果、劣化状況や経年変化から早急に対処する必要がある。同連絡会は今後引き続き、アスベストの使用規制が強化された96年以前に建築された729棟全棟を目視点検する。点検の結果、劣化状況や経年変化から早急に対処する必要がある。

「役所仕事から脱却へ」

業務改善推進本部が始動

大学運営の実質化・効率化を図るため、教職員の業務の質向上を目指す業務改善推進本部(本部長は岩崎洋一学長)が10月6日設置され、第一回本部会議を開いた。

同本部は法人化から1年半が経過し、国立大学法人としての運営体制・システムが整ってきたことを受けて、業務の全学的な見直しに取りかかる。来年度の3月までに業務改善実施計画を策定し、来年4月から本格的に実施する。業務改善活動は本学としては初めて。「教職員が教育・研究・社会貢献に一層専念できる環境を確保し、さらなる発展を目指す」と岩崎学長(本部長)は、冒頭であいさつした。

本部は、岩崎学長以下、腰塚武志副学長(組織・人事担当)と磯田文雄(財務・施設担当)が副本部長を務める。さらに、各部署・事務局各部署の現場から比較的若手の職員を構成員とする業務改善策検討WG(主査は腰塚副学長)を設置する。WGは、実務者の視点から全学に共通する業務改善施策を検討する。

これらの検討結果を12月下旬をめどに集約する。これをもとに来年3月までに具体的な実施計画を策定し、4月から本格的な実行を始める。本部は4月以降少なくとも1年間は設置される。計画実行の補助、推進を図る。さらに、各部署・事務局各部署の現場から比較的若手の職員を構成員とする業務改善策検討WG(主査は腰塚副学長)を設置する。WGは、実務者の視点から全学に共通する業務改善施策を検討する。

国立大学法人評価委報告書

学長「一定の評価を受けた」

国立大学法人評価委員会は9月16日、平成16年度の業務実績に関する評価結果を発表した。

全体評価では、12の年度重点施策を定め、課題として、

「学長「一定の評価を受けた」」

に具体的な検討項目、期日、責任者を明確にしていることと外部資金の獲得強化を積極的に推進したことについて、岩崎洋一学長は9月29日の定例記者会見で、「一定の評価を受けた」と語り、

項目別評価では、企業とのリエゾン活動で、受託研



女祭り 初お目見え

第31回雙峰祭のフィナーレを飾る後夜祭の10月10日、UNIT Eステージ前右の広場で行われた女祭りに歓声が沸いた。昨年から始まった女祭りの向こうを張って登場した女祭りは、公募で集まった比文、社生などの18人参加者は皆、初心者だったが、1カ月前から練習の毎日。週3回はダンス部員から指導を受ける程の熱の入れようだった。

女祭りに先立って男祭りが氣勢を上げた。20人の男子学生が六尺ふんどし一丁で踊りを披露した。こちらも1カ月の練習。本多正純さん(自然系)は「来年も僕おとこ」になりませ」と笑顔で語っていた。(撮影・斎藤竜太、比較文化学類)

杉村太蔵議員

初の本学出身 代議士が誕生

元体育専門学生で、04年に本学を自主退学した杉村太蔵氏(26)は、自新IIが9月11日に行われた第44回衆議院議員総選挙で、南関東比例区から立候補した。本学OBで、国会議員になったのは昨年7月の参院選で当選した足立信也議員(48)民新以来2人目。衆議院議員は杉村氏が初めて。

杉村氏は98年に体育専門学群に入学した。04年同学群を自主退学し、今年からドイツ証券会社東京支店(東京・千代田区)に勤務していた。

1年次には硬式テニス部に所属していたが中途退部している。

9月16日、東京・千駄ヶ谷の国立能楽堂で初めて能と狂言を鑑賞した。日本語・日本文化特講という授業の一環だ。この日の演目は能が「蟬丸」、狂言が「酒講式」。午後6時半、狂言から始まった。席は橋掛かりの正面にある脇正面。狂言は「何となく内容がわかるから大丈夫」と聞いていたが不安だった。実際は酒を何度も飲む狂言師の演技に思わず笑ってしまった。能は狂言と違って、笑うこともなく静かだった。目の部分だけ、わずかに5ミリしか空いてない能面をかぶって舞う能楽師に魅入った。舞台の構造や素材について、日本芸術文化振興会の人に質問すると丁寧に教えてくれた。食堂のおじさんも人気が分当のほか、「野村萬斎さんは麵類をよく食べているよ」とこっそり教えてくれた。授業は日本語・日本文学類生を対象に、2年に一度の学期に開講される。定員は約30人だが、今年度は倍近い希望者があり、結局1、2年生は受講できなかった。来週18日は歌舞伎座で十月大歌舞伎座の演目「加賀見山田錦絵」(48)民新以来2人目。衆議院議員は杉村氏が初めて。

ホットスパーなど3社に決定

後任 夜11時半まで営業 売店 食堂 選手用メニューを約束

学生宿舎の食堂や浴場、売店などを運営してきた吉池サーブ(本社つくば市天久保)が11月24日に撤退することを受けて、10月13日の厚生会理事会で後任の委託企業の選定を行った。その結果、3社に委託することを決め、今後は11月25日の業務開始に向け、契約内容を詰め、大学として希望する業務内容を具体的に提示する。

宿舎食堂と浴場業務は、大学の食堂を手がけるEXサーブ(本社千葉県野田市)に決定した。体芸食堂は、一の食堂を運営する八誠総合サーブ(本社東京・北区)、売店業務は、ホットスパー・コンビニエンスストアワークス(本社土浦市)に委託する。選定作業は企業側から提出された企画書をもとに▽低価格設定▽営業予定時間—の2点を重視して行われた。

浴場業務を希望するEXサーブは、宿舎食堂も兼営する。大学会館や第二学群の喫茶店を受託している実績が決めた手になった。同社は、浴場の女性スタッフを増員し、回数券制度を導入することなどを検討している。全学学群・専門学群が6月に行ったアンケートで最も不満の多かった衛生状態の改善にも力を

食堂として使われている場所を売店に転用する。同地区の居住者は、平砂地区の食堂に行かなければならぬ。同社は追越、一の矢のみの店舗展開を希望しており、平砂については、今後さらに協議を進める。昨年度から厚生会理事会で重要課題となっている体芸食堂業務の受託を希望する八誠総合サーブは、朝食やスポーツ選手用メニューを用意する。筋力や体力増加に適したメニューも考案中だ。学生生活課は「浴場業務が停止することはない。浴場の改修工事は時期を見て行いたい」と説明する。食堂、売店業務については、吉池サーブが撤退後、短期間だが停止の可能性もあるという。

パキスタン地震 OBの楢原さん犠牲に 基礎工卒 恩師、友人惜しむ

3万人を超す死者を出した10月8日のパキスタン地震で、本学卒業生の楢原寛さん(平成4年基礎工学科、現工基礎卒業、平成6年工学研究科修了)の死亡が確認された。楢原さんは、国際協力機構(JICA)の職員。イスラマバードの12階建てマンションの1階に家族で住んでいたが、M7.7の地震で倒壊、同日長男の輝(ひかる)ちゃん(2歳)とともに死亡が確認された。妻ひろみさん(34)も骨折しており、病院に搬送されたという。指導教員だった長谷川文夫・元物理工学系教授(平成16年退職)は、「おとなしく、礼儀正しいが存在感のある学生だった」といふ。楢原さんが受けていた奨学金の推薦状には、「生活態度も慎ましく、研究熱心な学生」と書かれていた。学群生時代は宿舎祭実行委員会に所属し、2年次には設備部局長を務めた。高校時代からの友人で楢原さんと一緒に宿舎祭実行委員を務めたOB赤松学さんは「思いやりのあるいい奴だった。今の仕事にやりがいを感じて、意欲を持ってパキスタンに赴任したのに」と声を震わせた。楢原さんは工学研究科修了後、神戸製鋼(本社兵庫県神戸市)に就職した。阪神大震災で被災した後、00年に海外青年協力隊に参加し、帰国後JICAに就職した。都市廃棄物対策の専門家として03年10月からパキスタン環境保護庁に派遣され、今年19日に任期を終える予定だった。

来年度 フロンティア医科学など 概算要求

来年度概算要求に、新専攻の設置が4件盛り込まれた。修士課程では人間総合科学研究科と教育研究科に各1件、人間総合研究科の後期3年の博士課程で2件の計4件の、新しい専攻の立ち上げを要求した。

医学研究科の修士課程では、従来の医学専攻を廃止し、改組・再編してフロンティア医学専攻を新設する。博士課程との関連性を強めたカリキュラム編成とし、学類から博士課程までの一貫した教育を可能にする。修士課程修了後、

7国・私大と共同申請 「高度教員研修」プロ、採択

より高い専門性と指導力を持つ教員を養成するたため、文部科学省が優れた教育プロジェクトを支援する「大学・大学院における教員養成推進プログラム」の今年度の採択結果が9月1日、発表された。本学が、宮城教育大や玉川大、大阪教育大など7国・私立

大学と共同で申請した「一円域大学間連携による高度な教員研修の構築」が採択された。今年度は全国から101件の申請があり、うち34件が採択された。各プロジェクトへの補助金額は、10月末までに決定される。

同プロジェクトは、東北、



登さん 新会社を設立 大学発ベンチャー企業 学生向けサービス提供も

登大遊さん(情報3年)が社長を務める大学発ベンチャー企業「ソフトウェア」(本社東京千代田区)が新システム「次世代VPNシステム」の企業向け販売を11月30日から開始すると発表した。これに向け、同製品の販売や窓口業務を担当する子会社「ソフトウェア」(本社東京千代田区)を設立した。新会社はソフトウェアが50%を出資。代表取締役社長には、ソフトウェアに取組むベンチャー

企業ビレッジセンター(東京都千代田区)の中村満氏が就任した。登さんも役員を務める。前システムの「ソフトウェア」はウィンドウズ版のみ対応したものであった。新システムはマッキントッシュ、リナックスなどのOS(基本ソフト)にも対応する汎用性をもつ。アクセス制限も強化し、安全性を高めた。VPNは、LANを使わず、インターネット上でネットワーク構築が出来るシステムだ。これを利用すれば、学外からVPNや大学が所有する論文データベースにアクセスすることも可能になる。

前システムの企業向け販売は、独占契約を結んだ三菱マテリアのみが行ってきた。大学発のベンチャー企業が大手企業の実質上の子会社になっていた。これを避けるため、販売専門の新会社を立ち上げた。新システム以降の販売は、ソフトウェア以降の販売は、ソフトウェアで行う。現在は、学術情報メディアセンターと共同で学内ネットワークの改善に取り組んでいる。VPNを使って学生向けにサービスを提供する予定だ。登社長は「10、11月に実験を行い、来年1月から提供を開始したい」と話している。

ナシたわわ 品種は大きいことで人気の新高

(11日、農林技術センターで)

FDフォーラム 意見交換、活発に

本学の授業評価・FD(ファカルティ・ディベロップメント)について、教員と学生が議論を交わすFDフォーラムが10月8日午後7時から、第一学群棟1D204講義室で開催された。豊祭の学研企画の一つとして催され、全代会を中心に学生が参加した。教員は、林典典副学長(教育担当)らが参加した。第一部では、学群教育室の清水一彦教授が、今年度からTWINsを利用して全学的な授業評価を始めたこと、これまでの経緯などについて説明した。第二部では各学群・専門学群のFDに関する取り組みが紹介された。全学に先駆けてFDを導入した生物学類の取り組みなどが注目を集めた。

博士課程に進学する学生が4割を超える実情に対応している。

博士課程後期3年のコーディング専攻では、スポーツのコーディングに関する経験と、高い研究能力を養う。実務型の博士を育成することが目的だ。

博士課程後期3年の世界文化遺産専攻は、国内外の文化遺産を保護、管理する人材の育成が目的。今年、修士課程芸術研究科の世界遺産専攻が2年目を迎える。文化遺産を保護する人材が世界的に不足しているから、博士課程を設置しより高度な専門家を養成する。

教育研究科のスクールリーダーシップ開発専攻では、2つのコースを設置する。スクールリーダーは、将来、校長や教頭などになる人材の育成を目指す。学習・生活支援コーディネーターコースは、教員やカウンセラーなどの活動をコーディネートするリーダーを育成する。定員は20人で、従来の教科教育専攻の定員は90人から80人に減らすことになる。

大学と共同で申請した「一円域大学間連携による高度な教員研修の構築」が採択された。今年度は全国から101件の申請があり、うち34件が採択された。各プロジェクトへの補助金額は、10月末までに決定される。

同プロジェクトは、東北、

国際連携戦略 連携室が公表

国際的な教育と研究をさらに発展させるため、国際連携室(室長 辻中豊教授)が「知」のネットワークと「文明発祥地帯」の結び目として活性化させる役割を担うと位置づけられている。

国際連携のための人材育成のタスクは、国際機関・企業から職員を積極的に受け入れ、学生の国際インターンシップ制度導入を進める。地球文明発祥地帯からの留学生を積極的に受け入れるとともに国際フィールドワーク用に奨学金を設立する。大学院でのバイリンガル教育の徹底などが盛り込まれている。

辻中室長は「ポリシー・パーに沿って国際連携戦略を二層推進していく」と意欲を語った。

社会貢献プロジェクト

つくばの未来を育む

筑波山を中心とする文化資源再生プロジェクト

超える有形文化財がある。波多野登雄研究科長は「昨年6月から市と懇談を重ね、人文社会の分野での貢献をいけるかを考えた」と話す。

市の新たな魅力引き出す

市には筑波山神社の太刀や小田城跡といった国指定文化財を含めて100を超える有形文化財がある。波多野登雄研究科長は「昨年6月から市と懇談を重ね、人文社会の分野での貢献をいけるかを考えた」と話す。

先端の科学技術が強調される反面、歴史的遺産や文化財など固有の文化が活かされていない。つくば市のこうした現状を打開しようと、人文社会科学研究科は文化資源を復興させるプロジェクトを進めている。



県指定天然記念物の一の矢の大きき。大学から近いところにも貴重な文化資源がある。

予算として今年度は65万円が配分された。市の分担金も調整中だ。中世史を専攻する今井雅晴教授(人文社会)は、将来的に20人程度で寺院をまわると計画している。波多野教授は「13年をメドに活動し、市民の文化的アイデンティティの形成につなげた」と話す。

市内の企業との連携によるインターンシッププログラム

キャリア支援の南就将助教授(数理物質)と就職課は、つくば市内の企業によるインターンシッププログラムの構築を進めている。現在、インターンシップを希望する学生は、東京まで出掛けなければならない。この不利な状況を改善し、本学生の知識や能力を、地元、つくば市で活かさないかと、取り組みが始めた。



東京まで就職説明会に行く学生。つくば市に就職先を求め人は少ない

キャリア支援の南就将助教授(数理物質)と就職課は、つくば市内の企業によるインターンシッププログラムの構築を進めている。現在、インターンシップを希望する学生は、東京まで出掛けなければならない。この不利な状況を改善し、本学生の知識や能力を、地元、つくば市で活かさないかと、取り組みが始めた。



油田信一副学長

いずれは学生も対象に

大学の社会貢献事業は教育や研究の背景をなすもの。うまく折り合いをつけて、大学の独りよがりではない、地域が必要としている活動をしていこうと望ましている。

市内には筑波山神社の太刀や小田城跡といった国指定文化財を含めて100を超える有形文化財がある。波多野登雄研究科長は「昨年6月から市と懇談を重ね、人文社会の分野での貢献をいけるかを考えた」と話す。

予算として今年度は65万円が配分された。市の分担金も調整中だ。中世史を専攻する今井雅晴教授(人文社会)は、将来的に20人程度で寺院をまわると計画している。波多野教授は「13年をメドに活動し、市民の文化的アイデンティティの形成につなげた」と話す。

市内の企業との連携によるインターンシッププログラム

キャリア支援の南就将助教授(数理物質)と就職課は、つくば市内の企業によるインターンシッププログラムの構築を進めている。現在、インターンシップを希望する学生は、東京まで出掛けなければならない。この不利な状況を改善し、本学生の知識や能力を、地元、つくば市で活かさないかと、取り組みが始めた。

性化することも狙いだ。南就将助教授は「市内には、社員数が少ないベンチャー企業が多く、インターンシップは有効な雇用方法だ。学生の能力を開発し、得難い経験にもなる」と話す。

大学の社会貢献事業と連携する企業との交渉は、政策提言シンクタンク「つくばガバナンスプロ」が中心だ。既に検討されているのは、インターンシップの認定制度。社会工学類などで既に

大学の社会貢献事業は教育や研究の背景をなすもの。うまく折り合いをつけて、大学の独りよがりではない、地域が必要としている活動をしていこうと望ましている。

つくば市における子育て支援ネットワーク

つくば市では、多くの子育てサークルが活動している。転勤族が多く、交流を求め傾向が強い。だが「団体同士」のつながりが薄い。もっとお互いの情報を共有したい」という声は絶えない。

飯田浩之助教授(人間総合)は04年11月、市内の子育てサークルや地域子育てセンターと協力し、つくば子育て支援ネットワーク「かろがも」を立ち上げた。研究のための調査が容易になる。地域にとっては、活発な情報交換が可能になる。

飯田浩之助教授は「一方的に情報を流すのではなく、気軽に情報を交換できる関係を築くことが大事」と話す。学習会の度に、飯田助教授の研究室の院生が編集している。

飯田浩之助教授は「一方的に情報を流すのではなく、気軽に情報を交換できる関係を築くことが大事」と話す。学習会の度に、飯田助教授の研究室の院生が編集している。

パートナーシップによる地域の「グリーンライフ」支援

今年度は竹園西小学校と小野川小学校の一部などを植えた品種見本

今年度は竹園西小学校と小野川小学校の一部などを植えた品種見本



サクランソウの芽分けをする学生

選考に携わったワーキンググループの一人、油田信一副学長(研究・産官学連携担当)の話。プロジェクト設立前から教員の多くが知識や経験を地域社会に役立ててきた。法人化をきっかけに大学が社会貢献を推進していくことにより、隠れた活動に目当てになるようになったといえる。

大学の人的資源や設備を地域に提供するため、昨年度から社会貢献プロジェクトが始まった。今年度も新規課題10件、継続課題8件が採択されている。地域における文化資源の再生や子育て支援。教職員が提案して実施する活動の一端を紹介する。(本紙・清原碧二社会学類、城下めぐみ子二日本語・日本文化学類)



つくばスタイルフェスタでは、子育てサークルのピラを配布した

毎月サークルの代表者約20人が集まり、桜庁舎の会議室で学習会を開く。これまで、保育所で子どもを預かる一次保育事業について学んだ。各サークルが活動内容や提案を発表したこともある。「サークルにも補助金があつていいのでは」「広報のシステムを作りたい」と活発な意見が出た。一番の目的は顔を合わせ、お互いを知ることだ。

たニュースレターを発行する。学習会で話し合った内容やサークルの紹介などが掲載されている。社会的認知度を広げるため、今年度はイベントにも積極的に参加した。研究学園駅で開催中の、つくばスタイルフェスタでは、17日まで「かろがも」の専用ブースを設けている。現在は幼稚園や保育所、サークルを対象に「子育て資源調査」を進めている。

園庭解放の日時や育児相談の有無など、サービスの実態をデータベース化する。データは市に提供し、活用してもらおうという。

飯田浩之助教授は「周知を図ることも必要だが、各サークルが続けてきた地道な活動も大事にしてほしい」と話している。

小・中学校の総合学習の時間を使い、教員や児童生徒にアワ、ヒエ、キビソバの雑穀4種とイネの計5作物を育ててもらおう。使用するのは遺伝資源として本学が保有する種子だ。大が独自に行ってきた品種保存に市民にも一役買ってもらうというのだ。

雑穀から、食を考える

雑穀から、食を考える

分野の壁越え芸術楽しむ

「秋のスタイルつくば」開催中

市民の「つくば百景」も選定

本学の芸術系組織創設30周年とつくばエクステンションの美術展が10月11日(土)から17日(金)まで開催されている。

「秋のスタイルつくば」の魅力を、分野の壁を越えて、様々な芸術作品に触れられること。目玉となるのは、里山芸術展とワークショップ「MYつくば百景」。里山芸術展では、つくば市の旧民家を移築し、再利用した古民家再生住宅を展示会場に、日本画を専



再利用した古民家で換絵に見る市民(つくばスタイルフェスタ会場で)

攻する学生が襖絵、洋画を専攻する学生が壁画を描くなど、生活空間に芸術を取り入れた。他にも、筑波山や古民家、本学を同時にライトアップする企画も行われ、学祭の期間中は午後5時半から9時まで、エキスポセンター、天久保地区などに4キロワットソーライトを使用して、夜空に光の柱を立てた。

ワークショップ「MYつくば百景」では、期間中の毎週日曜日に、本学の教員を中心とした研究者と市民が「現代に蘇る万葉のつくばの風景」などをめぐってトークセッションを行う。市民が「つくば百景」を選ぶワークショップも開催され、結果はガイドブックとして出版される予定だ。この「つくば百景」は、市民が「つくば百景」を選

動脈硬化のメカニズム

C反応性蛋白が関与

範助教教授グループが解明

先端学際領域センター(TARA)プロジェクトの範江林・助教(人間総合の病理研究グループ)は、肝臓から分泌されるたんぱく質の一種、C反応性蛋白(CRP)の分泌量が、動脈硬化の発生頻度に強く関連していることを突き止めた。9月21日の記者説明会で発表した。米国の病理学雑誌「アメリカン・ジャーナル・オブ・パソロジー」に掲載される。

これまで動脈硬化は喫煙や飲酒、高カロリーの食事などによる高脂血症や高血圧、糖尿病などによって引き起こされると考えられてきた。動脈硬化が発症するメカニズムを20年以上研究してきた範助教教授は、03年、実際に動脈硬化を発症した8万7千人以上の患者を調査した。すると全患者の2割が、これらの疾患にかかっておらず、喫煙もしていないという結果を得た。



電子工学を専攻していた私が政治史や外交史を専門とするようになったのは何故か、と問われることがよくある。その都度、「本質的に理系に向いていないと気付いたからだ」と答えている。

「合理的」決定の悲劇を解明

資料の海との格闘原点に

あつた。何よりも、政治や経済の仕組みを知らずして防人となることに大きな躊躇を覚えた。

こうして都内の法学部に再入学したが、身近に接する学生たちの社会変革の論理は権力や資本

比較は政府部内でも度々行われ、いずれも圧倒的な格差を示していたが、それが戦争回避に作用することにはななかった。それは何故だろうか。それは、

陸海軍の官僚たちは、

はたの・すみお 1947年生まれ。社会科学系教授。慶応義塾大学法学研究科修了後、防衛研究所を経て88年から本学助教。戦後日本のアジア外交、20世紀の戦争とその遺産を研究。92年に吉田茂賞受賞。

した校風にもすぐに馴染むことができた。しかし、激しさを増していた外界の学生運動は社会変革の中核となつていくかに映り、理系一本槍であった私にとって大きな衝撃で

の構造を難解な用語で解き明かし、「人民大衆の中へ」と叫んではいたが、「人民大衆」の実像を何も説明してはいなかった。社会科学は構造論と必然論の「鷹」とな

物資や資源はその量が問題ではなく、戦争に動員できる政治経済システムこそが重要であり、その点では、個人主義や自由主義を重んじる「デモクラシー」のアメリカよりも、統制主義や全体主義

た知識や講義・演習では満足せず、個々の知的関心、興味に促されて自発的に自らの専門性を築き上げてゆける実力者であると感じています。芸術の世界も真の意味での独立・独学精神が新たな価値を生む知的世界です。

知的という疑問をお持ちの方もいるかもしれませんが、芸術は感性感覚の世界ではないかと。そうですね、私も

「今日の芸術」

岡本太郎著

たてえ話など時代を感じますが、いま読んで色あせない何かを新鮮に感じさせてくれます。本を読むことは死んだ人と友になる唯一の方法です。岡本太郎の実在はもうありませんが、いつでも私は彼の独立・独学精神と話ができます。生前、一度だけ銀座のある画廊でお見かけしました。小さいけれどガッシリとしたその体軀は彼の思想のように強靱に見えました。(光文社文庫・520円)(芸術学系・助教)



國安 孝昌

「未踏ソフトウェア創造事業」

水島さん(4年)のソフト採択へ

「ス」に水島宏太さん(情報4年)のプロジェクトが採択された。

水島さんのテーマは「統合開発環境エクリプスのスクリプト言語用ライブラリの開発」。従来、プログラミンクには編集、エラー除去、翻訳の3つの作業が必要だった。これらの作業が



水島宏太さん

一つ一つのソフトでできるのがエクリプスで、現在需要が高まっている。エクリプスでは、プラグインと呼ばれるプログラムを作ることで、昨日を追加できる。しかしプラグインを作るには多くの作業が必要だった。水島さんの研究が進めば簡単に昨日を追加できるようになる。

水島さんは、「8月頃から作業を進めている。2月には成果を公開したい」と



未踏ソフトウェア創造事業

意気込んでいます。本学大学院へ進学し、プログラム研究者を目指す予定です。

「自分のプロジェクトをどう説明すれば採択者に伝わるか、そこに苦労した」と話す。

同創造事業は、情報処理推進機構IPAが主催し、「未踏ソフトウェア創造事業」の一環として02年度から行われている。多くの若手開発者に研究の機会を与えることが目的で今年度の公募プロジェクト総数は61件、そのうち採択プロジェクト数は20件だった。水島さんは研究助成金70万円を受け取った。

千差万別、個性溢れる

毎年2学期に入ると、卒業論文や卒業研究のガイダンスが増える。3年生は、題目の決定や指導教員選定で、4年生は提出、発表を目前に控え、慌ただしくなっているだろう。

本学で卒業、卒研を必修としているのは7学群15学群のうち6学群14学群。制度や方法は、各学群・専門学群でさまざま。特色ある取り組み、カリキュラムなどを紹介する。(本紙・平野奈央Ⅱ比較文化学類、吉田ちひろⅡ人間学類、石川瀬理Ⅱ国際総合学類)



日・日は、2年次の2月から卒業に関するガイダンスを実施している(2G407)

比文

主査1人と副査2人を決定することを義務づけている。副査2人を必須にしているのは、比較文化学類だけだ。専任教員なら、2人のうち1人は他学群・専門学群から選ぶことも出来る。「専門に縛られず、学

際的な視点で研究を行って欲しいから」とカリキュラム委員長の立川孝一教授(人文社会)は説明する。ゼミナール制度を導入していない同学類は、専攻分野によってテーマ設定が左右されることはない。立川教授は「1年生のうちから卒業論文で何を取り上げるかを念頭において授業を選

択して欲しい」と話す。テーマに応じて、他専門分野の教員に副指導を受けることをむしろ推奨している。たとえば「フランスの柔道」をテーマにした学生は、体育専門学群の教員を副査に選んだ。

立川教授は「学生が、やりたいと言えども何でも付き合おう」と話す。自由度の高い研究制度を大いに活用し、「あっと驚く」視点で研究を進めて欲しいと話している。

学際的な視野を提供

マークシート方式で行われ、各専門分野の教員が、ひとり10〜20問ずつ問題を

出題する。国家試験の過去問題を研究し、傾向に沿って出題する教員もいる。毎年、95以上の学生が合格する。そのうちの98は医師国家試験にも合格している。PC

MEは「精神、体力、学力的にも大変な試験。卒業試験合格が、医師国家試験合格のバロメータになる」と

論文を書かずに進捗する学生も少なくない。PCMEは「臨床医を希望する学生が多いので、学群生のうち2割の学生が論文を作成する。そのほとんどが、大学院への進学を希望する学生だ。執筆は必修でないため、

主査・副査

一部学群・専門学群における、主査・副査の選定方法は紹介する。

◆社会 指導教員が主査となる。社会学類はゼミナール制度を採用しているため、履修したゼミの教員が指導教員となる場合が多い。学生が希望すれば、履修しているゼミの教員以外を指導教員にすることもできる。

◆日本語・日本文化 3年次の10月に、指導教員の希望調査を行う。各自のテーマに応じて教員と相談し、11月中旬に決定する。4年次の5月中旬に主査、副査が決定する。主査は指導教員がそのまま担当する。副査は学生のテーマに応じて、カリキュラム委員が選ぶ。

◆国際 主査は指導教員が務め、副査は研究テーマに関係がある教員を国際のカリキュラム委員会が選定する。副査が指導に携わることはない。

◆社会工学 学生と指導教員との面談などで決める。1人の教員が指導できるのは2〜4人だ。希望者が多い場合、成績や履修状況を考慮して所属する研究室を決定する。

◆図書情報 専門分野のゼミナールを担当する教員が指導教員と主査を兼任する。副査は、主査の教員が自分と近い専門分野を研究する図情の教員から選ぶ。

◆図書情報 4年間の学業成績と卒業論文が優秀だった学生2、3人を表彰する。選ばれた学生には、表彰状とガラス製の時計が贈られる。

表彰制度

都市計画主専攻では、同専攻同窓会による表彰制度が設けられている。

また、同専攻では、卒業論文集を制作している。来年度からは全専攻で制作することになった。

生物

90以上の学生が大学院へ進学する生物学類は、院での研究基盤作りとして卒業研究が課せられている。研究は発表会で口頭発表し、A4の用紙1枚の報告書を出す。

佐藤孝学類長(生命環境・教授)は「学群の研究では、データが足りない。修士論文に向けて、少しでも実験を先に進めた方が有意義だ」と話す。指導教員によっても、論文の提出を求める場合もあるが、義務づけられてはいない。

研究テーマは、3年次の研究分野ごとに分かれ、4年次は、論文の提出を求める場合もあるが、義務づけられてはいない。

研究の集大成となる卒業研究発表会は、3月初旬に開かれる。4つの大まかな研究分野ごとに分かれ、4

年生全員が発表する。会場の運営は3年生が行い、1、2年生は自由に見学することが出来る。佐藤学類長は「各研究室の研究内容を芸術研究の実態を知る絶好の機会だ。出来るだけ多くの学生に聴講してもらいたい」と話している。

また優秀な作品には筑波大学芸術賞、「専門学群長賞」、「研究科長賞」を授与する。

中でも筑波大学芸術賞に出展する。毎年、研究科の選抜された作品は、芸術学群と芸術学研究科が買い上げして残しておきたい」と説明する。

3専攻のうち構成専攻とデザイン専攻で、卒業論文と卒業制作の提出を義務づけている。美術史や芸術学を学ぶ芸術専攻は、卒業論文のみが課せられている。

ハードな卒業試験

医学専門学群は、卒業論文や卒業研究を課さない。その代わりに、ハードな卒業試験が行われる。カリキュラムの編成から実施、評価までを行う医学教育企画評価室(PCME)は「医学生は、6年間で医学をまんべんなく学ぶ必要がある。論文や研究よりも、試

験の方が習熟度の目安になる」と話す。臓器移植や医療事故など法律と深く関わる知識を問う「医療総論」以外は、医師国家試験と同様、5択の合格のバロメータになる」と

23回に分けて実施される。皮膚科や眼科など20分野に分かれる「総括試験」が20回、6年間のまとめとなる「総合試験」が3回だ。以上の学生が合格する。そのうちの98は医師国家試験にも合格している。PC

MEは「精神、体力、学力的にも大変な試験。卒業試験合格が、医師国家試験合格のバロメータになる」と

2〜3学期に決定する。研究室を訪問し、2月には指導教員、研究テーマを確定しなければならぬ。研究室に入室し、教員との個別相談は学生が自主的に進める。実験が始まると、「朝から晩まで第2学群棟の実験室で生活することになる」と

佐藤学類長は「興味のある研究に打ち込める大切な時期」と笑う。研究室へ所属することになるので、指導教員だけでなく大学院生からも助言を受けられる。

味のある研究に打ち込める大切な時期」と笑う。研究室へ所属することになるので、指導教員だけでなく大学院生からも助言を受けられる。

研究の集大成となる卒業研究発表会は、3月初旬に開かれる。4つの大まかな研究分野ごとに分かれ、4

年生全員が発表する。会場の運営は3年生が行い、1、2年生は自由に見学することが出来る。佐藤学類長は「各研究室の研究内容を芸術研究の実態を知る絶好の機会だ。出来るだけ多くの学生に聴講してもらいたい」と話している。

また優秀な作品には筑波大学芸術賞、「専門学群長賞」、「研究科長賞」を授与する。

中でも筑波大学芸術賞に出展する。毎年、研究科の選抜された作品は、芸術学群と芸術学研究科が買い上げして残しておきたい」と説明する。

芸術

芸術学研究者や造形作家、デザイナーを育成する芸術専門学群は、毎年2月

に「筑波大学芸術賞」を授与する。毎年、研究科の選抜された作品は、芸術学群と芸術学研究科が買い上げして残しておきたい」と説明する。

また優秀な作品には筑波大学芸術賞、「専門学群長賞」、「研究科長賞」を授与する。

中でも筑波大学芸術賞に出展する。毎年、研究科の選抜された作品は、芸術学群と芸術学研究科が買い上げして残しておきたい」と説明する。

3専攻のうち構成専攻とデザイン専攻で、卒業論文と卒業制作の提出を義務づけている。美術史や芸術学を学ぶ芸術専攻は、卒業論文のみが課せられている。

秀作は買い上げ

また優秀な作品には筑波大学芸術賞、「専門学群長賞」、「研究科長賞」を授与する。

中でも筑波大学芸術賞に出展する。毎年、研究科の選抜された作品は、芸術学群と芸術学研究科が買い上げして残しておきたい」と説明する。

3専攻のうち構成専攻とデザイン専攻で、卒業論文と卒業制作の提出を義務づけている。美術史や芸術学を学ぶ芸術専攻は、卒業論文のみが課せられている。

3専攻のうち構成専攻とデザイン専攻で、卒業論文と卒業制作の提出を義務づけている。美術史や芸術学を学ぶ芸術専攻は、卒業論文のみが課せられている。



卒業制作に取り組む学生も多い(芸術工房、木彫室で)

修士論文の基礎固め

卒業論文の実態を知る絶好の機会だ。出来るだけ多くの学生に聴講してもらいたい」と話している。

また優秀な作品には筑波大学芸術賞、「専門学群長賞」、「研究科長賞」を授与する。

中でも筑波大学芸術賞に出展する。毎年、研究科の選抜された作品は、芸術学群と芸術学研究科が買い上げして残しておきたい」と説明する。

3専攻のうち構成専攻とデザイン専攻で、卒業論文と卒業制作の提出を義務づけている。美術史や芸術学を学ぶ芸術専攻は、卒業論文のみが課せられている。

3専攻のうち構成専攻とデザイン専攻で、卒業論文と卒業制作の提出を義務づけている。美術史や芸術学を学ぶ芸術専攻は、卒業論文のみが課せられている。

学類別卒論事情

社会

専門科目を重視

卒業論文や研究を履修しなくても、卒業資格が得られるのが社会学類政治学、経済学、法学専攻だ。社会学専攻は卒業論文の提出が求められる。

卒業論文や研究を履修しなくても、卒業資格が得られるのが社会学類政治学、経済学、法学専攻だ。社会学専攻は卒業論文の提出が求められる。

卒業論文や研究を履修しなくても、卒業資格が得られるのが社会学類政治学、経済学、法学専攻だ。社会学専攻は卒業論文の提出が求められる。

人間

必修授業で指導

人間学類は、修業の最終目的として卒業論文に重点を置いて指導する。研究テーマをどう設定するか、どんな調査方法があるかなどの

人間学類は、修業の最終目的として卒業論文に重点を置いて指導する。研究テーマをどう設定するか、どんな調査方法があるかなどの



男女の違いを問わず、世代を越えて、減量は、いまや国民的悲願だ。ダイエット商品と広告の氾濫は、減量がいかに難しいかを如実に物語っている。そんな中にあるのが、先端学際領域研究センター(TARA)で田中喜代次教授(人間総合・スポーツ医学)らの研究チームが取り組んでいる「オーダーメイド減量プログラム」が注目を集めている。

男女の違いを問わず、世代を越えて、減量は、いまや国民的悲願だ。ダイエット商品と広告の氾濫は、減量がいかに難しいかを如実に物語っている。そんな中にあるのが、先端学際領域研究センター(TARA)で田中喜代次教授(人間総合・スポーツ医学)らの研究チームが取り組んでいる「オーダーメイド減量プログラム」が注目を集めている。

オーダーメイド減量プログラム 効果的な減量法を開発 体質の個人差に着目

3000に達する程度の割合で配列が異なることがわかっている。1塩基多型(SNP)が体質などの個人差を生む。

オーダーメイド減量プログラムは、個人のSNPから遺伝情報を解析し、個体差に応じて最適な食事指導と運動指導の

オーダーメイド減量プログラムは、個人のSNPから遺伝情報を解析し、個体差に応じて最適な食事指導と運動指導の



運動指導をする田中教授

年齢を60歳と比較すると、最大24歳の開きが出る。減量が奇せる漠然とした願望が数字によって根拠を与えられたといえるだろう。

年齢を60歳と比較すると、最大24歳の開きが出る。減量が奇せる漠然とした願望が数字によって根拠を与えられたといえるだろう。

情報

情報学類は、学類や各研究室のホームページを最大限に活用している。卒業論文に関するガイダンス情報

情報学類は、学類や各研究室のホームページを最大限に活用している。卒業論文に関するガイダンス情報



過去の卒業論文を参考にする学生(3K201で)

ネットを有効活用

や中間発表の結果、提出された論文の掲載なく、インターネットを利用した広報に力を入れている。

や中間発表の結果、提出された論文の掲載なく、インターネットを利用した広報に力を入れている。

体験談

先輩に学ぶ ノウハウを

指導は、実験の進め方や論文の書き方、表現など多岐に渡る。添削作業は院生が太鼓判を押すまで続く。その後は、講師との最終的な内容調整などを行い、担当教員に提出する。池原さんは「卒業後の研究を見据えて、役立つ」と話す。今、院生として学群生の相談に乗っている。

指導は、実験の進め方や論文の書き方、表現など多岐に渡る。添削作業は院生が太鼓判を押すまで続く。その後は、講師との最終的な内容調整などを行い、担当教員に提出する。池原さんは「卒業後の研究を見据えて、役立つ」と話す。今、院生として学群生の相談に乗っている。

卒論を活かし 独論を提出

八木秀徳さん(経営・政策科学研究科2年)

国際総合学類3年次の9月からアメリカ・カリフォルニア大に1年間、留学した。4年次の8月に帰国し、10月までは院試に追われ、卒業論文に本腰を入れたのは、11月からだ。このテーマは「中国における海外直接投資」。外資が入ることで、中国の経済が

卒業生からの手紙

今、僕は都内のレコーディングスタジオでアシスタントエンジニアとして働いています。音楽を録音し、バランスを整える仕事(言えば分かってもらえるでしょうか)。

僕は大学の時にサークルでバンドをやっていた。その時、ライブハウスでバンドの音のバランスをとる人を見て「カッコいい」と思った。この仕事を志しました。レコーディングスタジオに就職しようと思ったのは良かったのですが、そもそもどこに求人があるのかすらも知りませんでした。

インターネットで音楽インターネットで見つけた。そこから半年後、現在のアシスタントエンジニアになった訳です。主な仕事は、録音現場での機器の操作です。ただ実際は、掃除からミュージシャンの食事、機材関係のメンテナンスからセッティング、操作まで録音に関わるすべてを任されています。たとえは誰よりも早く来てスタジオを掃除し、コーヒーやお菓子を用意し、マイクをセッティングします。それからミキサーに音を立ち上げて、回線チェックやサウンドチェックをします。スタジオが休みの日には故障した機材のメンテナンスをし、常に万全の状態にしておかなくてはなりません。



森安裕之さん

夢の音楽制作現場へ

卒業生からの手紙

インターネットで見つけた。そこから半年後、現在のアシスタントエンジニアになった訳です。主な仕事は、録音現場での機器の操作です。ただ実際は、掃除からミュージシャンの食事、機材関係のメンテナンスからセッティング、操作まで録音に関わるすべてを任されています。たとえは誰よりも早く来てスタジオを掃除し、コーヒーやお菓子を用意し、マイクをセッティングします。それからミキサーに音を立ち上げて、回線チェックやサウンドチェックをします。スタジオが休みの日には故障した機材のメンテナンスをし、常に万全の状態にしておかなくてはなりません。

茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

伊沢 修二

1875(明治8)年、習所の主幹として、日本明治政府は近代教育を移すの体育教育の基礎を築くため3人の若者を米国に派遣した。その中に、のちに本学体育専門学群の前身である体操伝



60歳のころの伊沢修二

永(4)年、信州高遠藩(長野県高遠町)で、下級武士の家に生まれた。勉学好きの父のもと、みるみる頭角を現し、19歳のとき、洋学を学ぶために上京する。

渡米で学んだ文化の違い

体育教師育成に取り組み

ジョン万次郎と中浜万次郎に英語を学んだ後、大石南校(東京大学の前身)に入学する。卒業後は、文部省、工部省、愛知師範学校校長を歴任した。

として、開設に携わる。当時、学校教育で重視されたのは、国語や算数など知識教育で、体育教育は未開拓の分野だった。専門の教員もいず、専門用語の翻訳さえ進んでいなかった。伊沢は、米国家から体操教師として

さらに生徒の身長、体重のほか肺活量、胸囲などを測り、教育効果を検証しようとした。このとき日本で初めて身体計測が行われている。

関東秋季リーグ

バレー、ハンドなど快調

男子バレー 4季連続でV達成

連勝記録はストップ

バレー

秋学期関東バレーボールリーグ戦が9月10日から10月9日までNECニューライブラザ(東京都・府中市)などで行われた。本学男子は予選・決勝リーグを通じて、9勝1敗で優勝、王者の座を守った。

そのため翌9日の最終戦、早稲田大学との試合はいつにもまして「負けられない試合。気合いが入っていた」と都沢凡夫監督(入



早稲田の攻撃を阻む3枚の壁(NECニューライブラザで)

間総合・教授)はい。第一セットは両チーム共にミスが目立つスタートだった。サーブレシーブが

上手くかみ合わせ、失点を続けたが、中盤からペースを持ち直す。石島、志賀景(同3年)らが攻撃的に攻め、25-21で勝ち取った。波に乗った第2セット、

石川、志賀の3枚ブロックで早稲田の攻撃を阻む。試合序盤と比べ、サーブレシーブのミスも少なくなっていた。「集中して普段通りのバレーが出来た証拠だ」と都沢監督。25-18でストレート勝ちした。

関東リーグでは昨年の春季から4季連続の優勝を果たした。都沢監督は「後半はいつものチームプレーを展開できた」という。今後は12月に行われる全日本インカレに照準を合わせ、調整していくという。

個人賞は次の通り。▽最優秀選手賞、スパイタグ賞、サーブ賞、石島雄介(体育4年)▽セッター賞、菅直哉(同2年)

ハンドボール

男子 2季ぶり17回目の優勝
女子 春季に続き惜しくも2位

ハンド

関東学生秋季リーグの最終戦が女子は10月1日、男子は2日、国士館大多摩校舎

女子バスケ

日大に次ぎ2位 実業団との練習試合も

バスケ

第55回関東女子学生バスケットボールリーグが9月3日から代々木第二体育館などで開幕した。昨年度の王者である本学は12試合を終え、11勝1敗。全勝の日本体育大に続き2位。

現在得点王、スモールフォワードの中藤麻佐美(同4年)がリバウンド2位、桜田は3ポイント部門でも3位につけた。春の関東学生選手権大会で大敗した白鷗大戦が最大の山場だった。初戦を96対76で勝つと、翌日も87対57で勝利し、雪辱を果たした。9月3日に行われた初戦、第1ピリオドは、白鷗



9得点の活躍を見せた岩永(国士館大多摩校舎体育館で、提供=白井章さん)

後半、立ち上がりから1点を争う展開だった。だが18分以降、ノーマークのシュートを外すことなく、なかなかゴールを決められない。24分、29分に得点し、26-28としたが、そのまま試合は終了した。

個人賞は次の通り。「男子」最優秀選手賞、船木浩斗(体育4年)、優秀選手賞、岩永(同)、山貴純央(同)、海道衛秀(同3年)

「女子」優秀選手賞、樋口真央(同)、柴田久美子(同4年)下地ゆい(同2年)

全日本学生体重別選手権

3冠宿願の初優勝

秋本鮮やか背負い投げ 杉本はオール一本勝ち



秋本啓之



福見友子



杉本美香

柔道



学生日本一を決める全日本学生体重別選手権大会が10月1、2の両日、日本武道館(東京・千代田区)で行われ、本学勢が活躍した。男子では秋本啓之(体育2年)が、女子では福見友子(同)と杉本美香(同3年)がそれぞれ初優勝した。

1日に行われた男子66kg級決勝で秋本は、梅津昭(東海大)と対戦した。試合前に岡田弘隆監督(人間総合)講師は、「練習試合のつもりでリラックスしていき」と声をかけた。期待に応えるように開始1分20秒、秋本得意の背負い投げが決まり、本得意の背負い投げが決まり、2年連続して準優勝に終わった。

2日、女子78kg級に出場した杉本は、決勝まで全て一本勝ち。決勝は、馬籠恵子(東海大)と対戦した。序盤は防戦に徹し、後半に勝負をかけた。その読み通り開始4分1秒、上四方固めが決まり一本勝ち。これまで2年連続して準優勝に終わった。

第1回全日本ロープスキッピング選手権

本学から2選手世界へ

粕尾はアジア新記録樹立

第1回全日本ロープスキッピング選手権大会兼第6回世界選手権大会選考会が9月18日、埼玉県狭山市民総合体育館で開催された。本学の粕尾将(体育2年)は4種目全てを制し、個人総合で優勝した。三村大輔(体育研究科2年)も準優勝し、2人は世界大会への出場を決めた。

大会は縄跳びの技を組み合わせた演技するフリースタイル、時間内にかけ足で跳ぶ回数を決める30秒スピード、3分スピード、連続三重跳びの順に行われた。粕尾は30秒、3分スピードの2種目で85回、3分7回の自己ベストを更新した。このうち30秒スピードはアジア新記録だった。

フリースタイルでは、縄跳びでも1位に輝き、全種目を制覇した。



新技に挑戦したフリースタイルの粕尾

三村は最初の3種目で粕尾に次いで2位と順調に得点を重ねた。最後の三重跳びも「まだ体力が残っている。1位を取れる」と意気込んでいたが、74回で引っかかり、練習の半分しか出なかった。

現在、2人は来年7月にトロントで行われる世界大会に向け、練習を始めている。粕尾は「今大会の記録を語った。」

水泳インカレ 佐藤自己ベストで優勝 宮下は3位に入賞

全国学生が日本一を争う第81回日本学生選手権水泳競技大会(インカレ)が9月24日の3日間、大阪府門真市のなみはやドームで開催された。本学の成澤祐一(明治大)が佐藤のベスト2分14秒14を上回る2分13秒00を記録していた。「決勝は12秒台勝負」と踏んで前半から飛ばしたが、「作戦通りの泳ぎができた」と自己ベストのタイムに満足気だった。50歳日本記録に迫る26秒台中盤で折り返すことを意識し、26秒49で泳いだ。呼吸もは世界レベルに及ばない。少しずつ記録を伸ばし、世界でも優勝したい」と抱負を語った。



好スタートで抜き出した佐藤(なみはやドームで)

第54回関東学生剣道優勝大会 男子 惜しくも準優勝 剣道

男子 第54回関東学生剣道優勝大会が9月11日、日本武道館(東京・千代田区)で行われ、本学は準優勝した。試合は七人制による団体戦で、本学の入賞は4年ぶり。今大会、田口健一(体育2年)が、3勝1敗2分けと好調だった。準決勝の早稲田大戦では、中堅を務めた宮原良太に一本勝ちした。チームが3勝3敗で迎えた代表戦では大将・寺田有希と対戦した。開始早々、得意の小手で勝負を決めた。決勝は国士館大と対戦した。2敗3分けで迎えた副将戦で鴻巣昇男(体育4年)が敗れ、敗戦が決まった。男子剣道部の鍋山隆弘監督(人間総合)講師は「優勝する力はあった。ひとり一人が自分の剣道をできなかった」と敗因を語った。

第31回関東学生剣道優勝大会が東京武道館(東京・足立区)で行われた。試合は五人制による団体戦で、本学は2回戦敗退し、7連覇を逃した。これによるのシュート、カットインなど活動範囲を広げ、「動けるセンター」に拘った。そんな鈴木だからこそ、自分より高い選手を相手に得点できないことにショックを受けた。「範囲を広げても、決まらなければ意味がない」。ユニバ後は決定率に拘るようになった。

記録ファイル

- ◆野球
首都大学野球秋季一部リーグ(9月10日から平塚球場など)▽筑大4-1独大▽筑大1-0独大▽筑大7-5日大▽筑大4-8日大▽筑大0-1日大▽筑大0-4東海大▽筑大2-1東海大▽筑大3-2帝大▽筑大1-9帝大▽筑大0-9帝大
- ◆サッカー
関東大学サッカーリーグ後期(9月3日から、西が丘サッカー場など)▽筑大1-2亜大▽筑大1-1明大▽筑大2-2中大▽筑大1-3東農大▽筑大3-3日大▽筑大4位(10月1日、第16節終了時点)
- ◆ラグビー
関東大学対抗戦A(9月17日から秩父宮ラグビー場など)▽筑大17-47明大

光る「走れる」センター

全日本代表に選ばれた鈴木あゆみ(体育2年)

昨年度、関東女子学生リーグ、学生選手権を制し、今年も現在2位につける女子バスケット部。そのゴール下の要が「走れるセンター」鈴木あゆみ(体育2年)だ。

今年4月には、大学生から3人しか選ばれなかった全日本代表候補に入り、ユニバーシアードの代表にも選ばれた。身長178センチの恵まれた体格とリンクに手が届くジャンプ力。センターとして魅力的な能力を備える上、速攻の先頭を走るスピードも兼ね備える。内山治樹監督(人間総合)が「将



全日本代表に選ばれた鈴木あゆみ

比較文化学類)は「走れるセンター」はゴール下にとどまらな

つきまとい行為

2000年11月にストーカー規制法が施行されて...

3月に共通しているのは、実際にいた男女が別...

警告理由をみると、1件目は自動車タイヤに穴を開け、パンクさせた。



「なぐせ! ストーカー!」と、ポスターで注意を呼びかける

ズームアップ

ここから始まる事例が多い。注意しても迷惑行為を繰り返す場合は、警察署長から警告が出る...

警告処分、すでに3件も

「依存しない個性」持って

「なぐせ! ストーカー!」と、ポスターで注意を呼びかける。電話やメールを頻繁にする...

「なぐせ! ストーカー!」と、ポスターで注意を呼びかける。電話やメールを頻繁にする...

取材メモ

あったのは107件。昨年の同期の86件より大幅に増加した。

「駅前の乗り物盗難の被害者は、5割以上が筑波大生だ」と同署はいう。

「まねこ」問題だ。あるレコード会社の使用するキャラクターが、2ちゃんねるのマスコミ的存在「モナー」を無断で模倣して作られているのだ。

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

「民信くは立たず」とは論語の一節だ。社会は、その構成員が信頼し合うことで成り立つ。今回の騒動の原因は、信頼が破れ、レコード会社が「まねこ」を無断で模倣して作られているのだ。

増加する自転車の盗難

「筑波大生からなら簡単に盗めると思われている」と同署は警告を発している。

帰宅してすぐ、インターネットの巨大掲示板「2ちゃんねる」のニューズ系掲示板を片端から見ていく。高校以来の習慣だ。

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

ネットに学ぶ信頼の価値

彼は、はじめから横に座っていた。ただ一言、助けを求めていたら、助けてくれたはずだ。そうできなかったのは、結局自分が彼を信頼していなかったからだ。

椅子から

「まねこ」問題は、利用者の間の信頼からくるルールがある。それを、本来著作権を守るべきレコード会社が破った。

静脈認証システム 18日から登録開始

全代会「試験運用求める」

学生宿舎玄関に設置されたものの、使用を延期していた静脈認証システムが10月17日から運用を開始する...

大学は9月15日までに一部の棟での試験運用を実施し、技術、管理責任者を交えた公聴会を2回開いた。

また、▽身体障害者への対応▽外国人居住者への説明などについても質問が出た。

キャリア支援交流会 社会人院生が相談役に

ビジネス研究科を中心とした東京地区の社会人向けキャリア支援交流会が9月24日、秋葉原ダイビルで...

このほかにも「職種では無く、給与額や、保証制度で会社を決めるのはどうか」「転職をする人がどのくらいいるのか」などの質問が出た。

収益金16万余円を贈る

本学生が中心となって活動するユース・エンディング・ハンガー(YEH)茨城支部が9月18日、アルスホール(つくば市吾妻)で...



好評だったHOLLYの演奏(提供=YEH)

天上大風賑わう

伝統文化系サークルが合同で、活動を紹介するイベント「天上大風」が9月18日午前10時半から開学記念館で行われた。

第31回雙峰祭「めぐりあい、つくば」

TX効果 雨でも賑わう

名物企画に賛否両論 遠方からの来場者も

第31回雙峰祭は10月8日から10日までの3日間、行われた。初日は、小雨が続いたものの、2日目からは、天候も持ち直した。今年はTXが開通し、そのせいか、埼玉、東京などからの来場者が目立ち、祭りは例年以上の盛り上がりを見せた。(本紙・齋藤竜太比較文化学類 鈴木真理 藤井沙織社会学類 兵庫 義夫図書館情報学専攻)

土砂降りにもかかわらず、講堂でお笑いライブが始まった。雨にたたられた学園祭だった。学園祭初日の8日。午後1時、雨足が強くなったため、飲食系の模擬店は、販売を中止し、松美池ステージは、音響設備の関係で、雨がやむ3時まで、催しを中断した。ちょうどその頃、大学会館1階



遊戯系の模擬店に集まる子どもたち

学研企画 大学の学問アピール 色とりどり17企画

雙峰祭ならではの学術的な催しとして、今年も学内研究企画が注目を集めた。今回は、人気企画としてすっかり定着した物理工学系研究室の「骨粗鬆症のMRI診断」や世界遺産専攻の「What's Next 世界遺産」など昨年より3企画多い、17企画が参加した。2日目に行われた農林技術センター主催の「食・農・環境が未来をつくる」は、2A209教室でパネ

周知進み利用者増 学内生中継プロジェクト

昨年からは始まった学内生中継プロジェクトが今年も進んだ。企画が始まる前10時から午後9時までの終日、UNITEと松美池の西ステージの模様を学内に設置されたモニターテレビやHPで中継した。初日は、準備していたシ

ホームカミングデー 60人が母校を楽しむ

昭和60年卒業生(医学は昭和62年)を招くホームカミングデーが学園祭2日目の9日、大学会館で行われた。60人を超す卒業生が参加して、岩崎洋一学長や高橋健夫副学長、学群長や学類長と懇談したり、学園祭をみて回ったり、和やかな一時を過ごした。冒頭の挨拶で岩崎学長は「これから世界のTSUKUBAを目指して、世界に発信する大学を目標」と語った。

ホームカミングデー 60人が母校を楽しむ

最終日、後夜祭は午後6時10分から始まった。計38人の学生が舞い踊る男祭女祭が行われた後、色とりどりの火花が打ち上げられた。慣例のなる割り後は、DJにRUKUさんらを招いてクラブイベントが開催された。

ホームカミングデー 60人が母校を楽しむ

座談会終了後、会館1階のレストランに場所を移して懇親会が開かれた。自然学類OGの落合ひとみさんは「つくばセンター周辺がにぎやかになり、大学の施設も少し古くなり、20年の時間を感した」と郷愁をにじませたが、「学生時代の楽しい思い出が蘇った。懐かしい友達にも会えた」と語った。

ホームカミングデー 60人が母校を楽しむ

座談会終了後、会館1階のレストランに場所を移して懇親会が開かれた。自然学類OGの落合ひとみさんは「つくばセンター周辺がにぎやかになり、大学の施設も少し古くなり、20年の時間を感した」と郷愁をにじませたが、「学生時代の楽しい思い出が蘇った。懐かしい友達にも会えた」と語った。

ホームカミングデー 60人が母校を楽しむ

座談会終了後、会館1階のレストランに場所を移して懇親会が開かれた。自然学類OGの落合ひとみさんは「つくばセンター周辺がにぎやかになり、大学の施設も少し古くなり、20年の時間を感した」と郷愁をにじませたが、「学生時代の楽しい思い出が蘇った。懐かしい友達にも会えた」と語った。



好評を博した農作物の販売店

ときめき太鼓塾

太鼓塾の練習風景だ。02年に活動を始めた新しいサークルだ。現在、部員は28人。大学から太鼓を始めた人がほとんどだ。週に2回、2D203



太鼓で伝える和の魅力

創設当初は参加者も10人にとどまっていた。桶を安く手に入れるために自分たちで作りに行ったこともある。指揮者がいないため、合奏に一苦労する。ペー

人に満たず、楽器もなかった。練習ではバケツにテーブルクロスを張って太鼓の代わりに使った。本番は太鼓をレンタルした。今年、学園祭では1日目の夜に、UNITEステージで演奏した。3曲目の途中で、雨が降り出した。「なんとか最後まで演奏したい」と(栗原さん)と、太鼓にビニールをかぶせ演奏を続行した。雨の中、集まった約100人の観客のほとんどが、最後まで耳を傾けた。写真。



「おはあさんが手をたたいて聴いてくれたり、子どもに太鼓をたたかせたりして、地域の人からも好評だ。代表の栗原沙織さん(資源3年)は「最近知名度があがり、色々なイベントに呼んでもらえる」と言う。9月に筑波大学留学生会の歓迎会で演奏してから留学生の人数が増えた。今では7人の留学生が参加している。アメリカからの留学生「マン・リサさん(芸術4年)は「日本の格好良さに惹かれて13年間和太鼓を続けて

附属図書館

湯島聖堂の復元展示 教員の研究成果示す

孔子を祀り、学問の府として知られる湯島聖堂を復元し、その研究成果を展示する江戸前期の湯島聖堂が10月30日まで、中央図書館の貴重書展示室で行われる。

彫刻、CGといった教員の研究を活かし、創立当初の礼拝空間をよみがえらせることに成功した。復元作品だけでなく、制作の様子もCGやパネルなどを使って紹介している。

フォトコンテスト

12月7日まで募集

学生向け広報紙「STUDENTS」がフォトコンテストを行う。募集する写真のテーマは「筑波大学」。学内行事や課外活動、学内の自然など、本学に関するものであれば自由だ。過去の写真も応募可能。

記者・イラストレーター募集

説明会を開催します

編集部では、新人記者募集のための説明会を開催します。10月19、20日の午後7時から編集室で行います。参加希望者は、6時50分に附属中央図書館まで来て下さい。

催事

sound.jp/utsh/

◆遠山慶子&ウィーン・フィルメンバーによる演奏会 10月30日午後2時から、つくばセンタービル・ホールで開催される。

演奏会

◆つくばエクスプレス開通記念企画「ラン展」10月30日から11月6日まで、筑波実験植物園で。開演時間は午前9時から午後4時まで入園できる。期間中、休園日はない。

シンポジウム

◆筑波大学芸術学シンポジウム「美術史における環境―大学とミュージアムの未来」10月29日午後1時から、総合研究棟D棟1階公開講義室で開催する。入場無料で、参加は自由。問い合わせ0299.853.2824(寺門)まで。

広島県人会2人目の女会長

藪田 愛優美さん(芸術2年)

325店舗が軒を連ねた今年の雙峰祭。ひとさわ威勢のいい模擬店が、「広島風お好み焼き屋」だった。サークルやクラス単位の出店が多い中で、この異色の広島県人会のお店だ。連日雨に見舞われたものの、3日間で合計1300枚、約30万円を売り上げた。県人会約40人の中心となつて、引つ張ったのが藪田愛優美さん(芸術2年)。

県人会設立から20年 会員率いて伝統守る

日、OB・OGを囲んだ祝賀会をホテル東雲(つくば市)で開いた。地元広島県からは、来る者よ来る者、去る者よ去る者が続々と集まった。4年前から、地元・広島のおタフクソウスからソウスや鉄板、揚げ玉などを無料で提供してもらっている。OB・OGの窓口も務めた。最初は助けられてばかりだった。今は会長として立派な風格すら漂わせている。そんな藪田さんの原動力は「広島が大好きだから」に尽きる。藪田さんの、来年2月までの任期が県人会を大きく前進させていくだろう。(本紙・右川瀬里二国際総合学類)

Who's Who?



学園祭でお好み焼きを焼く藪田さん

大きな組織のため、連絡メールを送るのにも一苦労する。「メールが届いたか確認するのに丸一日かかったこともあった。当日は雨にも見舞われ、学園祭実行委員との事務的な手続き、OB・OGの窓口も務めた。最初は助けられてばかりだった。今は会長として立派な風格すら漂わせている。そんな藪田さんの原動力は「広島が大好きだから」に尽きる。藪田さんの、来年2月までの任期が県人会を大きく前進させていくだろう。(本紙・右川瀬里二国際総合学類)

次号は

11月14日(月)

発行予定です

大学会館書籍部ベストセラー

Table with 3 columns: Rank, Title, Author/Publisher. Lists top 10 best-selling books from the university library.

9月の1位は、Yoshiの「恋バナ(赤)」。3位は「ハッピーバースデー」。実母に愛してもらえず誕生日も忘れられた11歳のあすかは声を失ってしまった。だが、優しい祖父の家で自然の営みに触れ、「いのち」の意味を学ぶ。今月からドラマが始まった白岩玄の「野アタをプロデュース」は4位。催事は、歴史書懇話会ブックフェア(15%オフ、11月2日まで)

Advertisement for 'アオモンイトトンボ' (Blue Monarch Dragonfly) featuring a photograph of a dragonfly and text about its life cycle and observation spots.